

授業科目 NO. 113 アカデミック・スキルズ

Academic Skills

授 業 の 形 態 : 演習

単位数 (時間数) : 1 単位 (30 時間)

開講年次・学期 : 1 年次・前後期

必修・選択の別 : 必修

キ ー ワ ー ド : 文章作成、クリティカルシンキング、協働学習

1 金沢医科大学看護学部への到達目標 (全科目共通です)

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学 修 目 標

1) 一般目標 (GIO)

大学での学びや将来の看護学研究に必要となる学術的な文章を書くための基礎を学修する。大学で求められる文章 (レポートや論文など) の形式や文章表現、客観的・論理的で根拠に基づくわかりやすい文章の書き方を身につけることを目指す。また、グループに分かれて課題に取り組む協同学習を通して、コミュニケーション力や協調性を養う。固有のテーマについて、自身の関心事を探り、問いを立て、自分の力で導き出した答えを学術的文章作法に則ってレポートとして書く。

2) 行動目標 (SBO) ※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部への到達目標との関連を示す。

- (1) 個人およびグループの一員として協同学習ができる。(④)
- (2) 問題意識と観点の整理に基づき問いを立てることができる。(④)
- (3) 目的に沿った情報探索ができる。(④)
- (4) 学術的作法を理解し、それに則ったレポートを作成することができる。(④)
- (5) 評価を行い、学習成果に反映できる。(④)

3 学 修 内 容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評価

評価項目	評価割合
定期試験成績	%
実習成績	40%
レポート	40%
授業態度	%
提出物	20%
合計	100%

(特記事項)

実習成績には、グループ活動への参加状況や貢献度、グループとしての提出物およびプレゼンテーション成績が含まれる。

提出物の評価には、ミニッツペーパーやワークシート等、個人で提出する課題の提出状況、および内容が含まれる。

5 教育担当者

科目責任者：松永 祐輔

准 教 授	菊地 建至 (一般教育機構 医療人文学)
講 師	松永 祐輔 (一般教育機構 医療コミュニケーション学)
助 教	小村 未来 (小児看護学)
助 教	白藤 友紀 (基礎看護学)
助 教	清嶋 茜 (在宅看護学)
助 教	山口 千夏 (精神看護学)

6 教科書

なし

7 推薦参考書

- 1) 戸田山和久『新版 論文の教室ーレポートから卒論まで』 NHK 出版、2019
- 2) 井下千以子『思考を鍛えるレポート論文作成法 第3版』、慶應義塾大学出版会、2019
- 3) 野矢茂樹『増補版 大人のための国語ゼミ』 山川出版社、2018
- 4) 河野哲也『レポート・論文の書き方入門 第4版』 慶應義塾大学出版会、2018

8 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

- ・授業1コマにつき、事前学修・事後学修として計60分程度必要である。
- ・授業で使用するスライドおよびワークシートは、授業日までにシラバス上授業日に掲載するので、各自確認し授業に臨むこと。

9 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

- ・ワークシートやミニッツペーパー等の提出物は回収し、評価する。
- ・レポートは、回収し評価する。授業最終日に返却予定とし、期日内の加筆修正結果は成績に反映する。

10 履修上の注意事項

【レポート・提出物】

レポートや提出物の作成にあたっては、引用や参考文献の表記を含め、授業内で提示する学術的作法を遵守すること。出典を明示しない引用や不適切な引用は、剽窃（ひょうせつ）とみなされ、評価における減点の対象となるほか、内容や程度によっては不正行為として扱われることがある。

また、生成 AI 等のツールの使用については推奨しない。生成 AI によって作成された文章や提出物を、自身の成果物としてそのまま提出した場合には、評価において大幅な減点の対象となることがある。

11 オフィスアワー等

質問や相談については、授業後や電子メール（大学指定のメールおよび連絡ツール）等を通じて受け付ける。必要に応じて面談の機会を設ける。

連絡先：matsu-yu@kanazawa-med.ac.jp

第1学年

アカデミック・スキルズ

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
前	1	6月10日(水)	2	講義	ガイダンス/グループ活動	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
前	2	6月17日(水)	2	講義	Good writing 情報の種類 情報収集	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
前	3	6月24日(水)	3	講義	クリティカル・シンキング1	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,一般教育機構 医療人文学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	菊地准教授,松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
前	4	7月01日(水)	4	講義	クリティカル・シンキング2	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	菊地准教授,松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
前	5	7月08日(水)	4	実習	情報検索 文書の要約	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
前	6	8月19日(水)	4	実習	情報を批判的に読む レポートの書き方	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,一般教育機構 医療人文学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
前	7	8月26日(水)	4	実習	自身の関心事を探る 「問い」をたてる	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	松永講師,菊地准教授,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
後	8	10月07日(水)	4	実習	レポート作成1 本論	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
後	9	10月14日(水)	4	実習	レポート作成2 序論	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
後	10	10月21日(水)	4	実習	レポート作成3 結論	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
後	11	10月28日(水)	2	実習	アウトラインレビュー、プレゼンテーション概要	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
後	12	11月10日(火)	3	実習	プレゼンテーションの準備	グループワーク	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
後	13	11月19日(木)	3	実習	プレゼンテーション1	プレゼンテーション	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
後	14	11月19日(木)	4	実習	プレゼンテーション2	プレゼンテーション	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教

第1学年

アカデミック・スキルズ

後	15	11月25日（水）	2	講義	講義のまとめ	レポート	一般教育機構 医療コミュニケーション学,基礎看護学,母性看護学・助産学,在宅看護学	松永講師,小村助教,白藤助教,清嶋助教,山口助教
---	----	-----------	---	----	--------	------	---	--------------------------